

# バッハからのメッセージ

No.16 「テレマン家とバッハ家」

## 邂逅 / vol.1

開催：2023年11月23日(祝・木) 13:30開場 / 14:00開演

場所：カトリック加古川教会 兵庫県加古川市加古川町木村 57

※駐車場が少ないので、ご注意ください

G.P. テレマン：組曲Ⅵ ニ短調

G.P. テレマン：四重奏曲 ソナタイ長調 TWV 43:A1 (1730)

J.S. バッハ：トリオ ソナタ ヘ長調 BWV525 (テナー・ガンバとオブリガートチェンバロによる)

C.P.E. バッハ：トリオ ソナタ イ長調 Wq 146

J.S. バッハ：トリオ ソナタ ト長調 BWV 1039 (Fl & Vn による) 他

早期予約 10/31まで 大人：4000円 / 大学生以下：2000円

通常予約・当日販売

大人：4500円 / 大学生以下：2000円

※小学生以下はご遠慮下さい



バロック フルート  
菅 きよみ



バロック ヴァイオリン  
佐藤 泉



ヴィオラ・ダ・ガンバ  
福澤 宏



チェンバロ  
山縣 万里



チケット予約

予約メールをお送りいただけます▶▶▶

atelierkogaku2000@gmail.com

※メールの返信を以て予約完了とさせていただきます



後援：加古川市 / 日本チェンバロ協会

お問合せ

Tel. 079-435-1157

受付 9:00 ~ 18:00

主催

古楽工房



人生は出会いの響き合いで織りなされる。その邂逅は偶然のようだが、実は人生を変える出会いだったと後に知る。

テレマン家とバッハ家のお付き合いは孫の代まで続いた。バッハとテレマンは若い頃ちよくちよく会っていたし、次男C.P.E. バッハ洗礼の代父はテレマンであった。1756年プロイセン対ザクセンの7年戦争戦禍、テレマン宛に楽譜を毛布で堅く梱包し郵送した次男の手紙や、テレマンの孫ミヒャエルとの手紙も残っている。互いに敬意を持って協力し、情報と影響を与えあい、社会情勢、未来についても、親密に率直に語り合っている。

そんな手紙に惹きつけられるのは、私もまた多くの邂逅に支えられているからだろう。

菅きよみさんとはブリュッセルの下宿で独、仏の音楽学生と共に4年間暮らした。食卓で何気なく話題になること全てが、私にとっては古楽と人生の学びであった。それから27年。福澤宏さんと山縣万里さんは15年アンサンブルをされている。互いに静かに深く尊重されている様子が演奏から伝わる。この2組が出会うと、これもまた邂逅という響きがした。今回幸福な調べの曲が多いのはそのお蔭である。

テレマン家とバッハ家の語らいは、専門的な話題を除けば、現代の家族同士の会話と何ら変わらない。

子供の未来を案じ、激変する時代に祖先の文化的遺産を損わないよう努力し、次世代により良き世界を残そうとする切なる願いが行間に滲む。

こうして幾重にも交差した邂逅が生み出す“綴れ織り”をお聴き頂ければ幸いである。

——佐藤 泉



### バロック フルート / 菅 きよみ Kiyomi Suga

10才よりリコーダーとフルートを故若林正史氏に師事。16才でバロック・フルートに転向。有田正広氏に師事し、桐朋学園大学を卒業後ベルギーに留学。バルトルド・クイケンに師事。ブリュッセル王立音楽院を卒業。1999年ブルージュ国際古楽コンクール第3位入賞。ラ・プティット・バンドなどのメンバーとして欧州各地で演奏。2007年に帰国しバッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、ルネサンスフルート・コンソート「ソフィオ・アルモニコ」等のメンバーとして演奏会やCDの録音を行う。



### バロック・ヴァイオリン / 佐藤 泉 Izumi Sato

京都市市立芸術大学音楽学部を卒業。故岩淵龍太郎に師事。神戸市立室内合奏団にて活動後、1994年からブリュッセル王立音楽院にてバロック・ヴァイオリンをシグスヴァルト・クイケン、室内楽をバルトルド・クイケンに師事。1996年NHK・FMに出演。1999年栄誉賞付きディプロマを取得。「ラ・プティット・バンド」などで活動後帰国。2005年から2年間東京藝術大学音楽学部古楽科非常勤助手を務める。2000年よりコンサートシリーズ「バッハからのメッセージ」を企画。



### ヴィオラ・ダ・ガンバ / 福澤 宏 Hiroshi Fukuzawa

オランダのデン・ハーグ王立音楽院卒業。ソリスト・ディプロマを取得。ヴィオラ・ダ・ガンバをヴィーラント・クイケン氏に師事。在学中より数々の室内楽のメンバーとしてオランダ、ドイツを中心にヨーロッパ各地で演奏活動を行った。帰国後はソロ・リサイタル他、古楽関係の音楽祭やサイトウ・キネン・フェスティバル、NHK・FMリサイタル、名曲リサイタルなどに出演。またバッハ・コレギウム・ジャパンによる演奏会、レコーディングに数多く参加するなど、全国各地で多彩な活動を行っている。フォンテックよりCD「マラン・マレ / ヴィオール曲集第3巻」(2015年レコード芸術誌特選盤)をリリース。東海大学非常勤講師。2000年から2021年東京藝術大学古楽科講師を務める。<http://hiroshifukuzawa.web.fc2.com/>

@studio-mickey.com



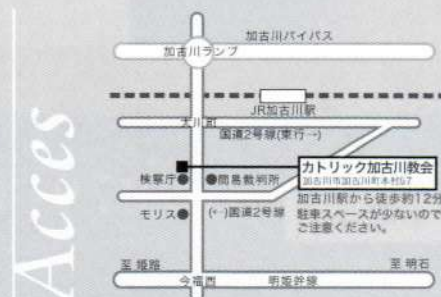
### チェンバロ / 山縣 万里 Mari Yamagata

千葉県出身。東京藝術大学音楽学部楽理科および同器楽科チェンバロ専攻卒業。在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞を受賞。同大学院修士課程チェンバロ専攻を修了後、ソリスト、通奏低音奏者、伴奏者として各地で広く活動を続ける。ソロコンサート《ひとり琴》シリーズや、有志と共に主宰するグループ《通奏低音組合》をはじめとする、独自の企画公演を継続的に開催し、その多彩な内容が好評を博している。また古楽の分野を超え、複数の器楽・声楽アンサンブルにおいて主要メンバーとして定期的に活動を続けるかたわら、オーケストラ公演や様々な演奏家との公演・録音に、チェンバロやオルガンの通奏低音奏者として数多く参加する。 <https://magatamary.jimdo.com>

## 「バッハからのメッセージ」開催スケジュール

- |          |                                      |
|----------|--------------------------------------|
| 2023年11月 | No.16「テレマン家とバッハ家」菅きよみさんを迎えて—邂逅 vol.1 |
| 2024年秋   | No.17「バルトルド・クイケンを迎えて」—邂逅 vol.2       |
| 2025年初夏  | No.18「シグスヴァルト・クイケンを迎えて」—邂逅 vol.3     |

出演：バロックヴァイオリン 佐藤 泉 / ヴィオラ・ダ・ガンバ 福澤 宏 / チェンバロ 山縣 万里



Schedule

Access